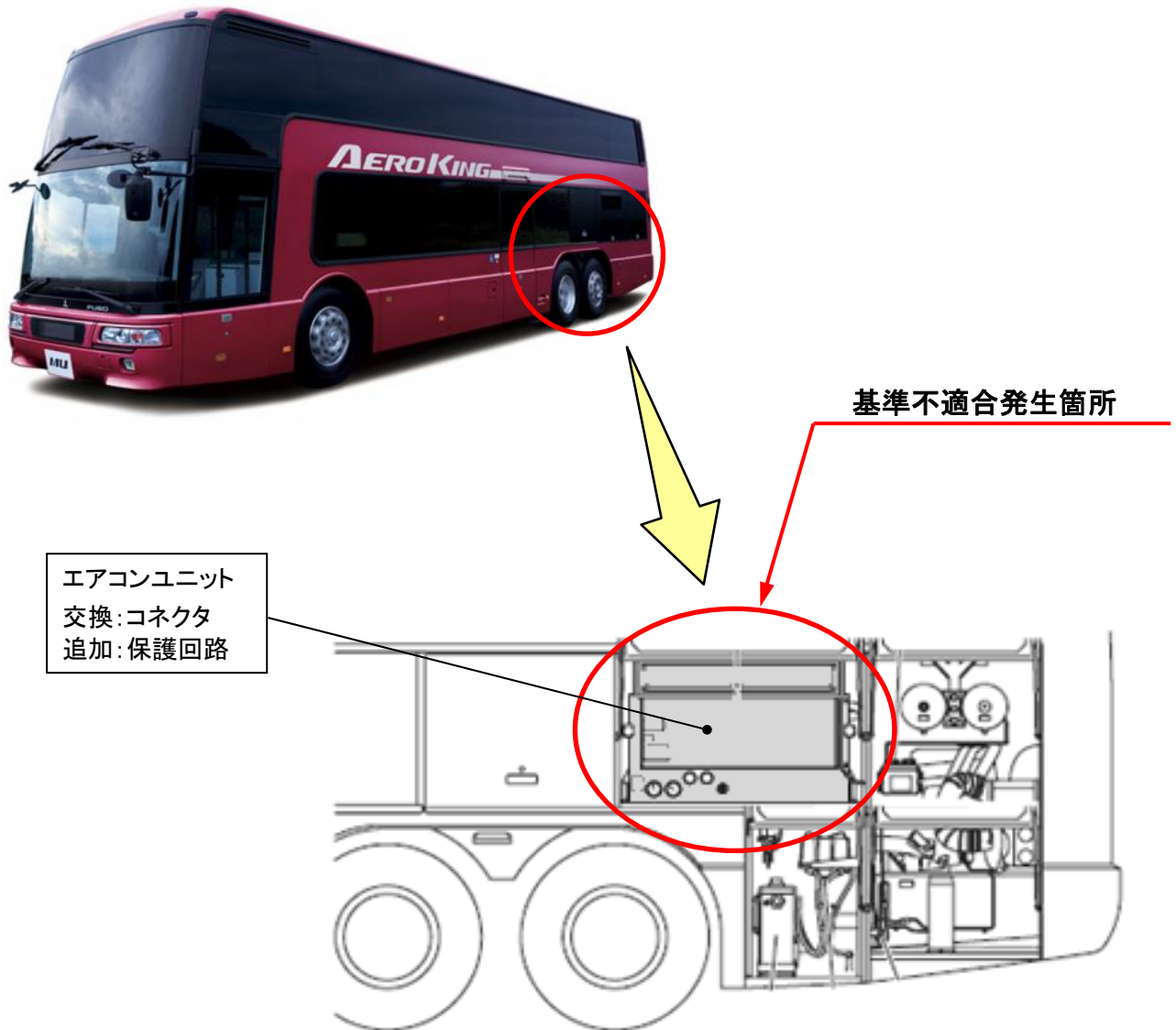


改善箇所説明図



二階建ての大型バスにおいて、エアコンユニット用配線のコネクタの防水性が不十分なため、走行中に後輪が巻き上げた冬季の融雪剤を含む塩水等がコネクタに浸入する場合があります。そのため、使用過程において、被水と乾燥を繰り返すと、当該コネクタ内でのショートとコネクタ付近でのアークが発生することで、当該コネクタや配線の焼損が生じ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エアコンユニット用配線のコネクタ部分を対策品と交換するとともに、当該ユニットの発電機用回路に保護回路を追加する。

注 : は、交換・追加する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB136」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。